

福祉だより

＝明和町社会福祉協議会機関誌 第36号＝



この機関誌は共同募金の配分を受け発行しています。

平成29年10月1日

編集発行
社会福祉法人
明和町社会福祉協議会
明和町新里311-3
明和町老人福祉センター内
TEL.0276 (84) 4013
FAX.0276 (84) 4904
<http://www.meiwa-syakyo.or.jp/>



グラウンドゴルフで高齢者と児童の交流



社会福祉協議会（社協）は、
住民主体の地域福祉をすすめます

平成28年度事業報告・決算報告

平成28年度事業報告

平成28年度事業・決算報告は理事会（平成29年5月22日）、評議員会（平成29年6月5日）で承認されています。

【総合相談支援・権利擁護事業】

総合支援回数 73回

生活困窮者自立支援事業	相談支援回数	27回	契約件数	5件
日常生活自立支援事業	相談支援回数	35回	契約件数	3件
生活福祉資金貸付事業	相談支援回数	11回	貸付件数	3件
その他	相談支援回数	2回		
心配ごと相談	開催回数	10回	相談件数	5件

【地域福祉活動支援事業】

事務局として、各福祉団体、ふれあい・いきいきサロンの活動を支援しています。

福祉団体：老人クラブ連絡協議会、ボランティア連絡協議会、身体障害者団体更生会、心身障害児者療育父母の会、母子・寡婦会、遺族会、ふれあい・いきいきサロン（16サロン）

福祉ふれあい事業（クリスマスのつどい）、総合福祉スポーツ大会、福祉教育協力校事業、意思疎通支援事業（手話講習会）

【在宅福祉サービス事業】

寝たきり高齢者等へのオムツ等給付（年2回（8月、12月）実施） 給付者数 延べ112人

一人暮らし等高齢者給食サービス（月2回） 登録者70人、延べ配食数1,027回

買い物支援サービス（週1回） 登録件数5件、延べ支援回数114回

福祉用具貸与事業 ベッド24件、車椅子40件、エアーマット24件

車イス用自動車（奉仕号）貸出 貸出件数 56件

【児童福祉事業】

特別保育（夏休み）

登録児童数 26人 開館日数26日

延べ利用者数 632人

【町公共施設管理運営事業(指定管理者)】

老人福祉センター 開館日数 262日

延利用者数 18,864人

社会福祉会館 開館日数 243日

延利用者数 7,391人

地域活動支援センター 会館日数 239日

延利用者数 1,870人

【共同募金事業】

一般募金配分金事業、
歳末たすけあい配分金事業

【介護保険事業】

訪問入浴

登録者数 3人

実入浴人数 144人

居宅介護支援

訪問調査受託件数 48件

居宅介護支援契約件数（新規） 13件

延プラン作成件数 371件

介護予防支援業務受託件数 27件

【シルバー人材センター運営】

登録人数 60人

実活動人員 48人

作業受託件数 653件

作業収入 10,830,075円

平成28年度事業活動収支計算書

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日 (単位: 円)

Table with 4 columns: 勘定科目, 当年度決算, 勘定科目, 当年度決算. It details income and expenses for service activities, including categories like '収入' (Income) and '費用' (Expenses).

貸借対照表

平成29年3月31日現在 (単位: 円)

Table with 4 columns: 資産の部 (勘定科目, 当年度末), 負債の部 (勘定科目, 当年度末). It shows the balance sheet with assets and liabilities, including categories like '流動資産' (Current Assets) and '固定資産' (Fixed Assets).

会長就任あいさつ

町民の皆様には、日頃から社会福祉協議会の活動にご理解ご協力を頂きまして、誠に有り難うございます。飯塚前会長の任期満了による退任に伴い、6月の評議員会・理事会におきまして委員各位のご推挙により、会長に就任致しました。宜しく願い申し上げます。

明和町では、「誰もが自立して地域の中で安心して生活できるまちづくり」を目指しており、本会も地域福祉推進の為、28年度明和町と協働で「明和町地域福祉推進計画（平成29年度～平成32年度）」として一体的に、活動計画を策定しております。

この活動計画を実践し、本会の理念である「誰もが地域の中で安心して暮らすことができる、人が輝く福祉のまちづくり」の実現に向け、微力ではありますが、職員、及び活動にご協力頂いている関係者の皆様とともに、誠心誠意努力して参ります。

町民皆様方のお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



たちき とめよし
会長：立木 留吉

平成29年度社会福祉法人明和町社会福祉協議会役員名簿

(平成 29 年9月4日現在)

No.	職 名	氏 名	選 出 区 分
1	会長理事	立木 留吉	学識経験者
2	副会長理事	矢之貴洋子	民生委員児童委員協議会長
3	〃	荒木 良知	区長会長
4	常務理事	蓮見 幸夫	介護福祉課長(行政関係)
5	理事	野本 泰生	副町長(行政関係)
6	〃	奈良原宜子	老人クラブ連絡協議会代表
7	〃	長谷川照子	ボランティア連絡協議会代表
8	〃	橋本 貴好	和の郷施設長
1	監事	田子 仁一	元区長(地域福祉)
2	〃	始澤 昭	税理士(財務管理)
3	〃	駒宮 完生	元民生委員児童委員協議会長(地域福祉)
1	評議員	早川 元久	文教厚生常任委員長(議会関係)
2	〃	町田 治一	区長会副会長
3	〃	五月女元子	民生委員児童委員協議会副会長
4	〃	田口 範雄	民生委員児童委員協議会副会長
5	〃	落合 芳子	心身障害児者療育父母の会代表
6	〃	蘭田 悦彦	身体障害者団体明和町更生会代表
7	〃	新井あさ子	母子・寡婦会代表
8	〃	都築 登	遺族会代表
9	〃	野木村 崇	明和東小学校長
10	〃	中山 洋美	NPO法人きずな理事長
1	評議員選任・解任委員会	田子 仁一	
2	〃	關 匡憲	
3	〃	竹内 好美	

第1回 運営協議会を開催

平成29年度から社会福祉協議会（社協）に会長の諮問機関として運営協議会が設置されました。委員は、区長、民生委員児童委員、福祉団体代表の皆さまです。

平成29年7月6日、第1回会議を開催し、社協の事業・活動の内容を知っていただくための概要説明と社協が地域福祉を進めるための具体的な意見をいただくためグループに別れての意見交換を行いました。

社協からは、地域福祉推進計画、社協事業計画の概要のほか、相談支援、老人クラブ、ボランティア、共同募金、シルバー人材センター、生活支援体制整備（ささえ愛ネット）等社協の具体的な取り組みについて説明しました。

委員からは、次のような意見が出されました。



(課題)

- ・ひとり暮らし高齢者が増え、社会的に孤立しているケースが多い。交流の場が少なく、移動の問題等で出かけられないケースが多い。
- ・地域（区）の課題に継続して取り組むリーダーの選任が課題。
- ・犯罪歴のある人が地域に戻ってきた場合の接し方がわからない。
- ・見守り等をすすめる場合の個人情報の取り扱いが課題。
- ・地区の問題を関係者（区長、民生委員等）で共有して対応するしくみを作る必要がある。
- ・ボランティア会員の活動の情報が区で把握できていない。

(地区での取組)

- ・ひきこもりの若者にも声かけが必要。
- ・子どもの見守りとして声かけをしたい。
- ・地域でのあいさつ運動が必要。

(社協への提案)

- ・ハローワークと協力したひきこもりの若者への支援が必要。
- ・社協には地域に出て問題の掘り起こしをしてほしい。
- ・役場と社協の役割が良くわからない。
- ・困りごとは役場または社協に相談してくださいというチラシを配布したらどうか。
- ・買い物支援サービスが必要（タクシー券では不十分なケース）。
- ・生活困窮家庭の子どもへの学習支援（ボランティア等による塾）。
- ・生活支援体制整備事業の周知が必要。

明和町心身障害児者療育父母の会活動報告

7月12日、しろがね学園原口様・高橋様をお招きし、「知的障害と自閉症」「知的障害児への専門療育」というテーマで勉強会を開催しました。障害の特徴や関わり方のポイント、入所施設での取り組み状況などのお話に参加した皆さん終始聞き入っていました。講演後参加者から様々な質問や意見が出され、大変有意義な勉強会となりました。先生方、ご講演ありがとうございました。

今後もこのような勉強会を開催していきますので興味・関心のある方のご参加お待ちしております。



「自閉症」についての勉強会



鬼怒川でライン下りを体験

8月6日、明和町心身障害児者療育父母の会では、毎年恒例の激励会を開催いたしました。

今年は会員さんの希望で、栃木県鬼怒川でライン下りを体験してきました。「鬼怒川ライン下り」は、鬼怒川を下りながら美しい溪流の流れと自然の景観を楽しむことができる観光和船です。時には激しく流れる溪流の中を、櫂（カイ）と呼ばれる操船具を使って船頭さんが船を巧みに操り下っていくスリルとライン下りでの夏の涼を味わいました。療育父母の会ではこの他にも会員さん相互の交流や情報交換など目的に懇談会などの事業も実施しています。会員の募集も随時行っておりますので興味のある方はお問い合わせください。

親子ふれあい交流事業 ～思い出づくり～

明和町母子・寡婦会では町内の母子・父子家庭を対象とし親と子の交流を深め家庭の自立促進を図ることを目的として「親子ふれあい交流事業」を開催しております。

今年度は8月19日～20日にかけて新潟県方面へ行ってきました。小千谷市にある震災ミュージアムでは当日を再現する映像などを見学し、いつ発生するか分からない災害について学ぶことができました。寺泊の水族館では、普段見ることがない海の生き物をいつまでも一生懸命に眺めていました。参加した家族からは「初めての参加でしたが、楽しかった」「また次回も参加したい」との感想もいただきました。

次回は3月にディズニーランドへの日帰り旅行を計画しております。時期が近づきましたらめいわ広報等でお知らせいたしますので、沢山のご参加をお待ちしております。

明和町母子・寡婦会では今後、対象者を母子から父子のかたにも広げ、多くの会員を募集する計画です。町内の対象者の方が楽しく参加できるようなイベントを計画しておりますので、興味のある方はお気軽に事務局までご相談ください。



【問い合わせ先】

明和町社会福祉協議会／TEL0276-84-4013



学童保育とは、共働きなどで保護者が昼間いない家庭の小学生に対して、放課後や長期休みに遊びや学びの場を提供し、預かる保育施設のことです。

明和町では、以前、各保護者会で運営をしておりましたが、今年の4月から町の指定管理を受け、明和町社会福祉協議会で運営をしています。

本会では学童保育所を単なる「遊び場」ではなく、家庭に代わる「生活の場」と考えております。子どもたちが、「ただいま！」と帰ってきて、指導員が「おかえり！」と答える。そこから学童での生活が始まります。さまざまな取り組みの中で、生活に必要な力を身につけていったり、子どもたち自身がやりたいことを見つけ、実現に向けて努力していくことも応援しています。



【基本情報】

- ・対象：小1～小6
- ・休日：日曜日・祝日・年末年始
- ・利用時間：18：30まで
- ・延長：19：00まで
- ・長期休業中のみの受入：有り

【料 金】

- ・保育料：月8,000円（4～6年生は6,000円）
- ・午後6：30を過ぎた場合：日額500円
- ・土曜保育：日額1,000円
- ・春季休業中のみ：5,000円（新1年生は3,000円）
- ・夏季休業中のみ：20,000円
- ・冬季休業中のみ：5,000円

※学童保育所への入所の申込は、直接、各学童保育所にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

東部学童保育所／明和町千津井314-1明和町ふれあいセンターズカケ内
TEL 0276-74-3609
西部学童保育所／明和町須賀249-1（来年3月までは西小学校体育館2階）
TEL 0276-84-3615

第36回ボランティア福祉バザーのお知らせ

毎年町民の皆様から協力いただいている福祉バザーを今年も開催いたします。各行政区の回覧でご寄付の協力を募りますので、今年もよろしくお願ひします。11月11日から11月20日までの間にボランティア会員が品物を受け取りにうかがいますので、それまでに用意をお願いします。

バザー当日や準備を手伝っていただけるボランティアを募集いたします。品物の搬入や机の準備、値段付け等が主な内容となります。興味のある方は社会福祉協議会事務局まで申し込みください。

【日 時】

準備日／11月22日 バザー当日11月23日
両日とも午前9時～12時ごろまで
※活動は都合のよい時間で大丈夫です。

【場 所】

明和町中央公民館





ご寄付ありがとうございます



地域福祉のために役立ててくださいと次の方々からご寄付をいただきました。

この寄付金は、社会福祉協議会の会計として経理し、事業運営に充当しております。主に、在宅福祉サービス事業に充てられており、一人暮らし等高齢者に対する給食サービス（月2回）、寝たきり高齢者等への紙オムツ等支給（年2回）、介護用福祉用具貸与（ベッド、車椅子、エアーマット）、車椅子用自動車貸出（奉仕号）、一人暮らし高齢者への買い物支援サービス、町内福祉団体の活動支援等の事業に使用させていただいております。

寄付はすべて皆様の善意に基づくものです。このため一切の強制は行いません。

（平成29年4月1日～平成29年9月27日受付分）（記載は受付順、敬称略）

寄付金・物品

（単位：円）

原口 弘	50,000	JA邑楽館林青年部館林明和支部	10,471	荒木 倉子	50,000
橋本 明	30,000	明和町デイサービスセンター	10,000	伊藤 厚	50,000
岡安 宏子	100,000	須藤 順一	50,000	立木 留吉	100,000
加藤 茂行	50,000	蘭田 雅己	30,000	森原 和子	100,000
石塚 閑子	30,000	立岡 正夫	101,291	江原 浩	30,000
田口 和穂	50,000	大谷 薫	30,000	明和町教育委員会少年キャンプ参加者	426
白井 高	50,000	坂庭 紀代子	尿とりパット7袋	東毛法人会 廣浦 秀子	タオル100本

明和町社会福祉協議会 正規職員採用のお知らせ

職 種：一般職（地域福祉）
採 用 日：平成30年4月1日
募集人員：若干名

応募資格

以下の条件を満たし、情熱を持って地域福祉に取り組む人

- ・昭和62年4月2日以降に生まれた人
- ・学校教育法に定める大学を卒業した人（平成30年3月末日までに卒業見込を含む）

又は、社会福祉士又は精神保健福祉士の資格を有する人

選考方法：書類審査、面接試験

応募方法

受験申込書、履歴書等及び作文を町社会福祉協議会事務局へ直接提出

募集要項、受験申込書、履歴書（様式）は、平成29年10月10日から当会事務局で交付します。（本会ホームページからダウンロードも可）

応募受付期間：
平成29年10月16日から平成29年11月30日まで（午前8時30分から午後5時15分）

面接試験：平成29年12月11日（予定）

勤務条件：本会給与規定及び就業規則等による。

問合せ先：明和町社会福祉協議会
電話 0276-84-4013

社協会費納入 ありがとうございます

多数のみなさまのご理解をいただき、社協会費を納入いただきました。地域福祉事業に活用させていただきます。

会費総額	1,874,400円
普通会員(3,281世帯)	1,312,400円
特別・賛助会員(法人149社)	562,000円

